

第78回国民スポーツ大会「SAGA2024」の結果を踏まえた 競技力向上対策について

1. 大会概要

(1) 大会開催期日

令和6年10月5日(土)～10月15日(火)

〔会期前:9月5日(木)～17日(火)、9月21日(土)～10月1日(火)〕

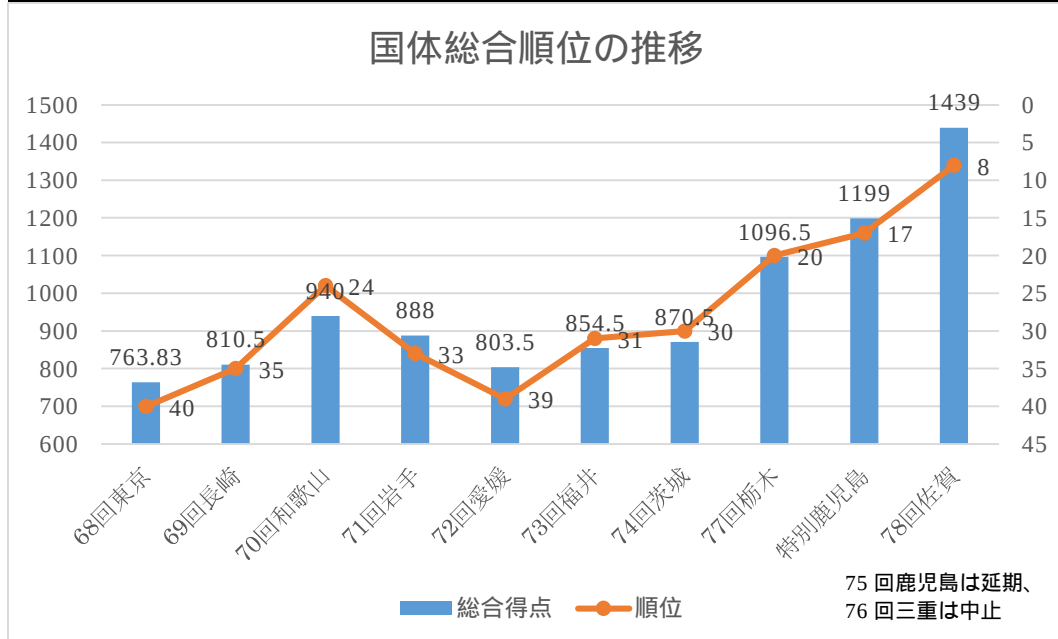
(2) 滋賀県選手団概要(本国体)

顧問:5名、本部役員:30名(帯同ドクター7名含む) 監督:57名、選手375名 計467名

(3) 今大会の成績

男女総合(天皇杯)成績 8位 1,439.0点 女子総合(皇后杯)成績 11位 747.0点

目標		結果	(参考:R5 結果)
総合成績(天皇杯順位)	3位以内	8位	(17位)
本国体入賞数	160種目以上	127種目	(99種目)
近畿ブロック大会突破数	75種目以上	60種目	(54種目)
突破数+次点数の割合	75%以上	73.4%	(65.9%)
成年種別獲得得点	1040点以上	637.5点	(569.0点)
少年種別獲得得点	460点以上	401.5点	(230.0点)



第78回国民スポーツ大会「SAGA2024」において、本県選手団は、男女総合(天皇杯)成績で1,439点を獲得、8位入賞という成績を収めた。目標に掲げた項目はいずれも達成することはできなかったものの、昨年よりも入賞数、総合得点・順位を伸ばし、第36回国民体育大会(びわこ国体)以来の最高位の成績に到達することができた。

2. 結果分析

(1) 種別 ～全種別ともに躍進～

成年種別では、男女ともに競技得点が向上した。そのうちスポーツ特別指導員およびふるさと選手が関わる競技・種目で計 404.5 点(成年総得点の約 63%)を獲得、期待に応えてくれた。

少年種別においても、入賞数・得点数ともに向上した。2025 年の主力となるターゲットエイジから 134 名が出場し、29 種目で入賞、300.0 点(少年総得点の約 75%)の競技得点獲得に貢献した。また、延期の影響を受けた「2024 ターゲットエイジ」についても 86 名が出場、3 競技 4 種目での優勝をはじめ、26 種目で入賞(重複あり)するなどの活躍が見られた。

種別	滋賀県の競技得点(入賞数)					(参考: 佐賀国スポ上位県)	
	73 福井国体	74 茨城国体	77 栃木国体	特別鹿児島国体	78 佐賀国スポ	東京都	佐賀県
成年男子	136.5 (23)	135.5 (17)	242.5 (37)	313.0 (35)	366.5 (49)	606.0 (61)	639.5 (55)
成年女子	50.5 (9)	112.5 (12)	185.0 (22)	256.0 (31)	271.0 (35)	480.5 (45)	510.0 (42)
少年男子	176.5 (18)	166.5 (21)	196.0 (27)	166.5 (25)	275.5 (31)	529.0 (51)	438.5 (41)
少年女子	91.0 (11)	56.0 (7)	73.0 (9)	63.5 (8)	126.0 (12)	456.5 (39)	344.0 (23)
競技得点計	454.5 (61)	470.5 (57)	696.5 (95)	799.0 (99)	1,039.0 (127)	2,072.0 (196)	1,932.0 (161)
参加点	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0
合計	854.5 (61)	870.5 (57)	1,096.5 (95)	1,199.0 (99)	1,439.0 (127)	2,472.0 (196)	2,332.0 (161)

(2) 得点分類別 ～1・3 倍種目で競技得点が大幅増も、5・8 倍では苦戦～

1 倍種目(個人競技)では昨年比で 25 種目・115.5 点の増、3 倍種目(2～4 名: テニス等)では 3 種目・117.0 点の増を果たすなど、スポーツ特別指導員等による選手補強の効果が顕著に表れた結果となった。

一方、5 倍種目(5～7 名: バスケットボール等)、8 倍種目(8 名以上: ホッケー等)においては、近年の強化状況・入賞実績から得点を期待していた複数種目において、予選敗退や本大会での敗退により得点が得られず、両種目トータルでの獲得得点・入賞数はほぼ横ばいとなるなど苦戦を強いられた。

得点分類	滋賀県の競技得点(入賞数)					(参考: 佐賀国スポ上位県)	
	73 福井国体	74 茨城国体	77 栃木国体	特別鹿児島国体	78 佐賀国スポ	東京都	佐賀県
1 倍種目	185.5 (46)	193.5 (41)	352.5 (80)	363.0 (75)	478.5 (100)	668.5 (125)	524.5 (98)
3 倍種目	94.5 (9)	129.0 (11)	84.0 (7)	190.5 (15)	307.5 (18)	820.5 (50)	501.0 (33)
5 倍種目	22.5 (3)	100.0 (4)	160.0 (6)	197.5 (8)	145.0 (7)	475.0 (18)	602.5 (21)
8 倍種目	152.0 (3)	48.0 (1)	100.0 (2)	48.0 (1)	108.0 (2)	108.0 (3)	304.0 (9)
競技得点計	454.5 (61)	470.5 (57)	696.5 (95)	799.0 (99)	1,039.0 (127)	2,072.0 (196)	1,932.0 (161)
参加点	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0
合計	854.5 (61)	870.5 (57)	1,096.5 (95)	1,199.0 (99)	1,439.0 (127)	2,472.0 (196)	2,332.0 (161)

(3) 競技別得点 (東京都・佐賀県との比較)

競技別得点 (過去10大会・滋賀県) と、佐賀国スポでの東京都・佐賀県の得点

競 技 名 (得 点 倍 数)	68回	69回	70回	71回	72回	73回	74回	77回	特別	78回	(参 考) 7 8 t h ・ 東 京	(参 考) 7 8 t h ・ 佐 賀
陸 上 1	16.33	23.0	13.0	18.0	12.0	39.0	12.5	69.0	55.0	51.0	71.5	61.0
水 泳 1	9.5	13.0	9.0	14.0	23.0	4.0	22.0	34.5	28.5	36.0	342.0	43.5
サ ッ カ ー 8											20.0	76.0
ス キ ー 1								3.0	11.0	16.0	3.0	
テ ニ ス 3				21.0						33.0	57.0	12.0
ロ ー イ ン グ 1-5	54.5	25.0	84.0	76.0	84.0	27.0	58.0	64.0	135.0	108.0	108.0	40.0
ホ ッ ケ ー 8	44.0	20.0	104.0	84.0		152.0	48.0	100.0	48.0	108.0		108.0
ボ ク シ ン グ 1												
バ レ ー ボ ー ル 3-5		17.5	35.0	30.0	37.5	7.5	40.0	25.0			91.0	65.0
体 操 5	6.0			5.0							33.0	165.0
バ ス ケ ッ ト ボ ー ル 5	12.5						27.5	40.0	35.0			12.5
レ ス リ ン グ 1	25.5	26.0	23.5	28.5	29.5	23.5	22.5	35.0	13.5	34.0	57.5	78.0
ス ケ ー ト 1					5.0	1.0	12.0	24.0	11.0	30.0	88.0	
セ ー リ ン グ 1-3	7.0	15.0	5.0	4.0	13.0	17.0	5.0	32.0	33.0	43.0	50.0	68.0
ウ エ イ ト リ フ テ ィ ン グ 1	17.0	31.0	9.0	21.0	10.0	29.0	40.0	45.0	52.0	43.0	65.0	54.0
ハ ン ド ボ ー ル 5											40.0	47.5
自 転 車 1-3	2.0				6.0				8.0	10.0	61.0	52.0
ソ フ ト テ ニ ス 5										15.0	10.0	30.0
卓 球 3											37.5	45.0
軟 式 野 球 8											32.0	
相 撲 3-5											25.0	
馬 術 1	24.0	15.0	27.0	39.0		15.0	7.0	45.5	40.0	84.0	5.5	38.0
フ ェ ン シ ン グ 3											78.0	42.0
柔 道 5				7.5	25.0			42.5	52.5	47.5	95.0	52.5
ソ フ ト ボ ー ル 8					44.0							76.0
バ ド ミ ン ト ン 3	15.0				15.0				28.5	25.5	24.0	15.0
弓 道 3						13.5	18.0		9.0		105.0	42.0
ラ イ フ ル 射 撃 1	31.0	23.0	25.0	14.0	10.0	15.0	24.0	35.0	57.0	82.0	38.0	34.0
剣 道 3-5	25.0										32.5	124.0
ラグビーフットボール	5-8									20.0	56.0	99.0
ス ポ ー ツ ク ラ イ ミ ン グ 3						30.0	21.0		27.0	36.0	117.0	96.0
カ ヌ ー 1-3	45.0	117.0	120.0	50.0	58.0	59.0	76.0	62.0	71.0	101.5	45.0	80.0
ア ー チ ェ リ ー 3	27.0	42.0	66.0	57.0	3.0			18.0	21.0	45.0	21.0	
空 手 道 1.5	2.5		2.5		2.5				22.0	15.5	19.0	111.0
銃 剣 道 3		15.0			21.0						3.0	18.0
ク レ ー 射 撃 3										15.0	45.0	3.0
な ぎ な た 3											72.0	78.0
ボ ウ リ ン グ 1-3		3.0	7.0			12.0	17.0	15.0	33.0	33.0	24.0	66.0
ア イ ス ホ ッ ケ ー 5		25.0	10.0	15.0	5.0	10.0	20.0				60.0	
ゴ ル フ 3											19.5	
ト ラ イ ア ス ロ ン 1				4.0				7.0	8.0	7.0	21.0	
合 計	363.8	410.5	540.0	488.0	403.5	454.5	470.5	696.5	799.0	1039.0	2072.0	1932.0

網掛け (緑) は、過去 10 大会で 6 回以上、(黄) は過去 5 大会で 3 回以上入賞実績のある競技

太字は、佐賀国スポにおける競技別総合成績 8 位入賞競技

3. 「わた SHIGA 輝く国スポ」に向けた対応

今回の佐賀国スポにおける東京都、佐賀県の獲得得点を見ても、ほとんどの競技で得点しており、とりわけ獲得得点の大きい団体競技で得点を重ねていることが判る。

翻って本県の実況を見ると、依然多くの競技・種別（とりわけ5倍・8倍などの団体競技）において得点を得られていない状況である。

予選免除で出場できる開催県のメリットを最大限享受し、来るべき滋賀国スポにおいて総合得点2,500点を獲得し総合優勝を成し遂げるため、各競技団体と連携のうえ、以下の対応を図る。

		佐賀国スポ (実績)		滋賀国スポ (想定)	必要な積上げ
総合得点		1,439.0 点	→	2,500 点	
参 加 点		400.0 点		400 点	
競技得点合計		1,039.0 点		2,100 点	1,061.0 点
競技得点	成 年	637.5 点		1,350 点	712.5 点
	少 年	401.5 点		750 点	348.5 点
得点競技 /本大会出場競技数		24 競技 /35 競技		40 競技 /40 競技	

(1) 令和6-7年度における強化計画(ロードマップ)の再検討

- ・ 今年度当初に策定した「ロードマップ」を、佐賀国スポ(近畿ブロック大会)の結果や、強化指定選手の力量、上位入賞県の情報分析結果等を踏まえ再検討
- ・ 各競技で獲得すべき点数を踏まえた、入賞・得点に直結する強化事業の設定(効果的なタイミングでの合宿・全国大会上位チームとの強化試合の設定 等)
- ・ 本番に向けた心身のコンディション調整のための方策検討(医科学サポートの活用、計画的なフィジカル強化、休息タイミングの検討)

(2) 強化指定選手の決定と、強化事業の質・量のさらなる充実

【成年種別】

- ・ スポーツ特別指導員、企業所属選手等の獲得(～R7.4)
- ・ 県外で活躍するトップ選手の「ふるさと選手」としての出場確約
- ・ 本番の出場チームの早期編成と、予選免除の利点を最大限活用した、出場メンバーに対する質・量の伴った事業実施

【少年種別】

- ・ 「強化指定選手」の決定(R6.12.20 指定証授与式)
- ・ 効果的なタイミングでの本国スポ出場メンバーの絞り込み・選考
- ・ 予選免除の利点を最大限活用した、メンバーに対する質・量の伴った事業実施

(3) 「地の利」を活かすための方策検討

- ・ 望ましい練習場所の確保、開催市町(学校・企業)と連携した応援体制(人員確保・手法)の整備、応援につながる選手情報の積極的発信 等

第 23 回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」結果概要について

1. 大会概要

(1) 大会開催期日

令和 6 年 10 月 26 日(土)～10 月 28 日(月)

(2) 滋賀県選手団概要

本部役員:12 名、監督・コーチ:34 名、選手 53 名 計 99 名

(3) 今大会の成績

金メダル:19 種目、銀メダル:16 種目、銅メダル:12 種目 計 47 種目

(参考:前回(R5)鹿児島大会 金メダル 22 種目、銀メダル 10 種目、銅メダル 4 種目)

【出場競技別選手数の推移】

		栃木大会	鹿児島大会	佐賀大会	(滋賀障スポ 想定出場枠)
陸上競技	(身体)	4	4	6	28
	(知的)	6	6	8	29
水泳	(身体)	2	2	1	10
	(知的)	2	2	3	10
アーチェリー	(身体)	1	1	1	5
卓球 (サント・テ-ブル テニス含む)	(身体)	2	2	3	10
	(知的)	2	2	2	11
	(精神)	1	1	3	6
フライング ディスク	(身体)	2	3	3	10
	(知的)	3	2	3	12
ボウリング	(知的)	2	2	4	9
ポッチャ	(身体)	2	2	4	6
団体競技	14(ソフトボ-ル)			12(グラソフ*)	(全種目出場) 計 157
	12(グラソフ*)				
計		55	29	53	303
大会新記録		1	3	2	-
自己新記録		11	8	14	-

* グランドソフトボール

2. 結果総括と今後の対応

- ・ 開催前年で出場参加枠が拡大され、個人競技では前年比約 2 倍の選手が出場、獲得メダル総数では過去最高数を更新できた。
- ・ 団体競技での大会出場は 1 競技にとどまったが、近畿予選会にはすべての種目でチームを編成・出場し、3 種目が準優勝するなど、選手発掘・育成の成果が見られた。
- ・ 開催年の目標である「全種目(個人 12 種目・団体 12 種目)出場」に向け課題であった選手確保については、令和 6 年 11 月末現在において、個人・団体競技ともほぼ出場想定選手数を充足できるめどがついた。
- ・ 「わた SHIGA 輝く障スポ」本番において、出場選手全員が自信をもって活躍できるよう、候補選手に対する練習機会のさらなる充実を図る。